

26年産 長野県産JA北信州みゆき コシヒカリ

信州の最北端、五つの市町村にまたがって、JA北信州みゆきは活動しています。この広大なフィールドは農業にとって最適の地。そして上流では、名水の誉れ高い湧き水と豊かな森が待っています。美味しい水こそが、おいしい作物をつくる大切な要素です。更に、昼夜の寒暖の差が大きく当地ならではの気象条件が作物に好影響をもたらしてくれています。

圃場写真

場所: JA北信州みゆき管内 銘柄: コシヒカリ

撮影月日 7月 10日



生育概況 7月10日現在

■コシヒカリ

7月初旬まで寒気の影響で夜温が上がりきらず、地域ごとに生育にバラツキが出ている。全体的に草丈・茎数とも平年より多くなっている。茎数はやや過剰で特に木島・野沢・栄村地区が過剰となっている。地上部の発達に対し、若干根が不足していることから、現在水管理にて発根を促している。コシヒカリで早い地区は8月6日頃に出穂となる可能性が高い。平年より5日～6日早い。